

### 原水爆禁止2019世界大会を成功させるため

### 東京代表団の目標 800 人を目指し頑張りましょう！

5月22日、中野生協会館にて、「ヒバクシャ国際署名をすすめる東京連絡会」の会議に事務局から吉田、市川の二人、世田谷連絡会として代表理事の橋本さんが参加しました。初めに、先日、国連に行かれた日本被団協事務局次長の濱住治郎さんがNPT再検討会議準備委員会での活動の様子をパワーポイントで上映しながら話をしてくださいました。

国連のサイド議長へ、9415025人分の署名を提出、議長は「被爆者から直接話を聞いたのは初めてだ」と話したそうです。中満上級代表や高見沢軍縮大使、各国の大使館訪問、そして、広島市派遣の高校生代表との懇談など、多彩な活動、濱住さん本当にお疲れ様でした。今後の運動についても話し合い、7月7日の核兵器条約採択2周年の企画として全国連絡会は7月6日に集いを予定しているが、東京連絡会としては、昨年同様、秋に独自企画をやることになりました。日時、内容等、詳しいことはわかり次第お知らせします。ヒバクシャ署名頑張って集めましょう。

♪ちょっとひといき♪

「**誰のために憲法はある**」という映画を観ました。松元ヒロが20年以上、日本国憲法の大切さをユーモラスに演じ続けている一人語り「憲法くん」を、今年87歳になる名優・渡辺美佐子が、日本国憲法前文を暗唱し、朗読する場面は圧巻だった。渡辺美佐子の他、**原爆朗読劇**と一緒に33年間も続けている高田敏江、日色ともゑ等ベテラン女優陣の朗読劇のドキュメンタリーである。(映画館ポレポレ東中野で上映中。電話03(3371-0088)映画の中で渡辺さんが、「忘れていいことと忘れてはいけないことがある」と言った言葉の重さを今感じています。残念ながら、皆さんご高齢になったこともあり、原爆朗読劇はもう終わりとのこと。ベテラン女優陣の未来へ託す思いが伝わってきた映画でした。(市川)

八王子原水協は今回357筆の報告で28027筆になりました。4月28日、憲法共同センターでの宣伝、5月1日のメーデー、5日のふれあい祭り8日の「日々是好日」映画会、9日の西八王子での6・9行動等でそれぞれ集めた数やカンパなど細かく報告、署名して下さった方は知らない人ばかりだったとか・・・。ジョギングしていたドイツ人も署名して下さったとか。取り組んだ回数に頭が下がりますが、まだまだ広げるチャンスはあることを学びました。日本語と英語の署名用紙はヒバクシャ国際署名のホームページから出せます。韓国・中国語は東京原水協にあります。

総会は済みましたか？どんなことが話題になったでしょうか。**新巻原水協**は5月23日に第47回定期を行いました。加盟団体など16人の参加(ちょっと少なくて残念)来賓として代表理事の石村さんに30分ほどミニ講演をしてもらい、その後、参加者の質問に答えてもらう方法で行いました。

「核廃絶の展望を開く世論と運動、2020年ニューヨーク世界大会に参加しよう」のタイトルでの話、8月の世界大会のパンフの中味が学習になると強調。参加者からは、被爆者がだんだんいなくなっていく今、被爆の実相を若い人にしっかり伝えていくためにDVD等の映像に残していくことや、ヒバクシャ国際署名をすすめるために、自治体での意見書の採択、議員の署名をさらに取り組むことが大事等の意見が出ました。終了後の懇親会も盛り上がりました。

6・9行動をはじめ、各団体・地域での取り組みの様子、学習会、総会の内容などを紹介しあい、みんなで交流したいと思います。どんなことでもOKです。情報よろしくお願いします。

